

第10期 (2023年度)

ジャーナリズム公開講座 (全14回) 第4回

開催日時 6月8日(木) 18:30~20:30

 オンライン配信 (Zoomウェビナー)

ウクライナから見た『平和』の条件

- なぜウクライナは停戦に応じないのか
- ウクライナの「平和の公式」とはなにか
- 中国はロシア・ウクライナ間の停戦を仲介できるのか
- G7広島サミットは「失敗」なのか



【講師略歴】1971年生まれ。専門は国際関係論、ヨーロッパ国際政治。慶應義塾大学法学部政治学科卒、同大学院法学研究科政治学専攻博士課程を単位取得退学、英バーミンガム大学大学院政治・国際関係研究科博士課程修了 (Ph.D.)。OECD 日本政府代表部専門調査員、広島市立大学准教授、筑波大学准教授などを経て 2022 年から現職。23年4月からオーストラリア国立大学ヨーロッパ研究所で研究中。共著に『変わりゆく EU 永遠平和のプロジェクトの行方』(明石書店)、『EU の規範とパワー』(中央経済社)、検定教科書『公共』(東京法令出版) など。

講師: **東野篤子** 筑波大学教授

参加無料 要事前申込(先着 200 名様)

- ▶申込方法 グローバル地域センターのウェブサイト <https://www.global-center.jp>
または二次元コードから **6月7日(水)**までに
ウェビナー登録をしてください。
登録完了後に接続方法をご案内します。



▶お問い合わせ

静岡県立大学グローバル地域センター



Tel:054-245-5600 E-mail:nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp (担当: 西)